

平成 24 年 6 月の自殺者数は、前月比において北海道で増加、全国で減少となりました。また、都道府県別でみると、自殺者数が増加したのは 18、減少したのは 26、増減なしは 3 でした。

2. 平成 24 年 6 月末と平成 23 年 6 月末の月別自殺者数の比較 (単位：人)

	北海道	総数(全国)	男性(全国)	女性(全国)
平成 24 年 6 月	113	2,286	1,612	674
平成 23 年 6 月	139	3,037	2,071	966
増減	-26	-751	-459	-292

平成 24 年 6 月の自殺者数は、前年同月比において北海道、全国ともに減少となりました。また、都道府県別でみると、自殺者数が増加したのは 3、減少したのは 42、増減なしは 2 でした。

3. 平成 24 年 1 月～6 月と平成 23 年 1 月～6 月累計自殺者数の比較 (単位：人)

	北海道	総数(全国)	男性(全国)	女性(全国)
平成 24 年 1 月～6 月	648	14,192	9,942	4,250
平成 23 年 1 月～6 月	710	16,025	11,026	4,999
増減	-62	-1,833	-1,084	-749

平成 24 年 1 月～6 月の累計自殺者数は、前年同期比において北海道、全国ともに減少となりました。また、都道府県別でみると、自殺者数が増加したのは 7、減少したのは 40、増減なしは 0 でした。

◇ 原因・動機別のうち「経済・生活問題」内訳[北海道警察] ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇
 北海道警察自殺統計資料によれば、平成 23 年、北海道における原因・動機別自殺者は、「健康問題(566 人,42.0%)」、「経済・生活問題(360 人,26.7%)」、「家庭問題(267 人,19.8%)」の順で多い結果となりました。

北海道における原因・動機別自殺者のうち「経済・生活問題」の内訳を以下に示します。

	多重債務	連帯保証債務	その他負債	借金の取立苦	自殺による保険金支給
男性	72	3	44	3	4
女性	7	1	4	1	0
計	79	4	48	4	4

	倒産	事業不振	失業	就職失敗	生活苦	その他	合計
男性	6	59	39	11	63	15	319
女性	0	4	2	3	17	2	41
計	6	63	41	14	80	17	360

【2】自殺について知ろう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

◇ 債務問題と自死1 ～自殺予防のための多重債務対策◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

1. 多重債務関連問題による自殺を防ぐために

世界保健機関(WHO)が「自殺は、その多くが防ぐことのできる社会的な問題」と発言しているように、自殺は社会の努力で避けることのできる死であるというのが世界の共通認識となりつつあります。自殺の要因は様々ですが、経済・生活問題、健康問題、家庭問題等自殺の背景・原因となる様々な要因のうち、失業、倒産、多重債務、長時間労働等の社会的要因については、制度、慣行の見直しや相談・支援体制の整備という社会的な取組により自殺防止につなげることができるといわれています。

我が国の消費者金融の利用者は少なくとも1,400万人、そのうち多重債務者は200万人超とも言われており、多重債務に関わる自殺対策は社会全体で取り組まなければならない喫緊の課題となっています。政府は、平成18年12月に関係省庁からなる多重債務者対策本部を設置し、多重債務問題の課題を検討するため有識者会議を設けて議論を進め、平成19年4月9日には「多重債務問題解決に向けた方策(有識者会議による意見とりまとめ)」をとりまとめました。また、平成19年4月20日には「多重債務問題改善プログラム(*1)」が決定されました。

*1「多重債務問題改善プログラム」についての詳細は金融庁のページをご参照ください。

<http://www.fsa.go.jp/policy/kashikin/program/program.html>

2. 北海道の取組 ～ひとりでも多くの自殺を減らそう

政府の決定を受け、北海道でも平成19年10月12日に民間団体と庁内関係部局等で構成する「北海道多重債務者対策協議会」を設置しました。この協議会は、関係機関等との緊密な連携のもと、円滑かつ効果的な多重債務者対策を協議することを目的として設置されました。(1)多重債務に関する相談体制の整備と普及啓発及びセーフティネット融資の充実、(2)失業者等に対する相談窓口の充実等、(3)経営者に対する相談事業の実施等、(4)法的問題解決のための情報提供の充実などに取り組んでいます。

北海道では、多重債務者に対する支援対策として相談体制の充実や普及啓発を図るとともに、経済的自立等に向けたセーフティネット融資の充実を進めています。

北海道の多重債務対策についての詳細は北海道のページをご参照ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/sak/tajusaimutaisaku.htm>

また、道では、金融広報中央委員会の助成を受け、クレジットの仕組みについてまとめた

提言③家族の立場から
第2部 実践報告①函館市市民部
実践報告②釧路はまなすの会
実践報告③富良野保健所

※入場は無料で、事前申込の必要はありません。当日、直接会場へお越しください。
皆様のご参加をお待ちしております。

◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で受け付けています。

月曜日から金曜日 9:00～21:00

土曜日・日曜日(12月29日～1月3日を除く) 10:00～16:00

Tel: 0570-064556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇ HP・携帯版HPをご覧ください

北海道地域自殺予防情報センターのHPを設置しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくなるよう心がけています。

また、携帯電話で見られる携帯版HPも設置しています。うつ病や依存症、借金問題についての知識をはじめ、「死にたい」と相談されたときの対応の方法についての情報をQ&A形式で紹介しています。ぜひご覧ください。

パソコンHP URL: <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm>

携帯HP URL: <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm>

【4】編集後記

いよいよ夏本番を迎え、今月は日中の気温が25度を超える夏日もありました。

また、道内のあちらこちらで夏の訪れを感じられるイベントが開催されています。

日中の気温が高い日は、放射冷却により日没後の気温が低くなることもあります。天候や気温の変化に気をつけながら、北海道の短い夏を元気にお過ごしください。

引き続き「Andante」をご愛読いただきますよう、宜しく願い申し上げます。

次号 Vol.38 は、平成24年8月末に配信予定です。

お問い合わせ先

北海道立精神保健福祉センター

札幌市白石区本通16丁目北6番34号

Tel 011-864-7121

Fax 011-864-9546

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>

Mail hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp